

日本アーレント研究会

第23回

アーレント 研究大会

2025年

9月6日(土)・7日(日)

神戸大学

六甲台第2キャンパス

人文学研究科・文学部

B331講義室 (シンポジウムのみハ
イブリッド開催)

参加費：無料

※シンポジウムにオンラインで参加する場
合は事前登録が必要になります。

事前登録は研究会ホーム
ページ、もしくは右のQR
コードのリンク先よりお
願いたします。

(9月5日〆切)



研究会HP：<http://arendtjapan.wix.com/arendt>
お問い合わせ：arendttaikai@gmail.com

プログラム

第1日 9月6日(土) 13:30開場

14:00~15:30 個人発表1

発表者：宮永三重 (京都大学)

「アーレント思想におけるテクノロジーと
公共性——研究動向の整理と今後の課題」

司 会：木村史人 (立正大学)

15:45~17:15 個人発表2

発表者：小森達郎 (立命館大学)

「アーレント「連帯」概念の探究——「社
会問題」批判の再考にむけて——」

司 会：高橋若木 (大正大学)

第2日 9月7日(日) 10:30開場

11:00~12:30 個人発表3

発表者：林大地 (京都大学)

「アーレントのリルケ論——「リルケの
『ドゥイノの悲歌』」(1930)をめぐっ
て」

司 会：渡名喜庸哲 (立教大学)

12:30~13:15 休 憩

13:15~14:15 総 会

14:35~18:00 シンポジウム

「アーレントとトランプ以後のアメリカ」

登 壇：会田弘継 (ジャーナリスト/思想史家)

三牧聖子 (同志社大学)

大形綾 (関西大学)

寺井彩菜 (大東文化大学)

司 会：奥井剛 (神戸大学)

※本研究大会は、JSPS科研費25K00390 (課題
名「アーレントを問い直す：新資料・研究動向
に基づく国際的・領域横断的研究基盤の確立
」)の助成を受けています。